

随意契約結果書

工事又は業務名	嘉瀬川ダム管理用制御処理設備改良
契約の相手方	日本無線株式会社九州支社
契約金額（消費税抜き）	¥ 10,500,000
契約年月日	平成29年10月13日

随 意 契 約 理 由 書

1. 件 名 : 嘉瀬川ダム管理用制御処理設備改良
2. 履 行 場 所 : 佐賀県佐賀市富士町畑瀬 1 - 1 武雄河川事務所 嘉瀬川ダム管理支所外 1 箇所
3. 随意契約の相手方 : 名称 日本無線㈱九州支社
住所 福岡県福岡市博多区店屋町 1 番 3 1 号
電話 0 9 2 - 2 6 2 - 2 1 3 1
4. 随意契約適用法令 : 会計法第 2 9 条の 3 第 4 項及び予決令第 1 0 2 条の 4 第 3 号

5. 本件の目的及び随意契約に付する理由

1) 本件の目的

嘉瀬川ダム管理用制御処理装置（以下、「本装置」という。）は、平成 2 3 年度に設置され、嘉瀬川ダムの水文量演算及びこれに基づくゲート等の放流設備の制御を行っている。本件は、ダム流入量の算定精度を向上させるため、ダム管理用制御処理設備の改良を行うものである。

2) 内容

本装置の構成機器である放流操作装置、放流判断支援流出予測装置、情報入力提供装置 1、ファイアウォール 2、監視操作端末、監視記録端末装置のソフトウェア改良を行うものである。

3) 随意契約に付する理由

①本件は、ダムの管理運用に重要な本装置の安定性、確実性を確保するため、本装置全体の既設ソフトウェアに適合するよう改良する必要がある。

本件を履行する為には、機器仕様、機器構成、ソフトウェア機能、各機器間のアクセス内容及び信号・制御・警報等通信処理並びにファイル構成等（以下、「ソフトウェア機能詳細」という。）、本装置のシステム全体に熟知していなければならない。

②ダムコンピュータ（以下、「ダムコン」という。）の基本仕様以外の機器仕様及びソフトウェア機能並びにソフトウェア機能詳細等については、上記業者が独自に設計製作及び据付調整を行ったものであり、ソフトウェア機能及びその機能を実行する為に構成される設備構成技術については、著作権法上に規定されている著作者人格権を保持していることを上記業者が意思表示している。

③したがって、著作者人格権の保持を意思表示している日本無線㈱九州支社が、本件を履行できる唯一の業者に限られることとなり競争性が存在しない。よって、会計法第 2 9 条の 3 第 4 項及び予決令第 1 0 2 条の 4 第 3 号に基づき随意契約を行うものである。

（随意契約理由作成者） 武雄河川事務所 管理第二課長